

留 学 報 告 書

記入日:2019年9月27日

所属学部／研究科・学科／専攻	商学部商学科グローバルビジネスコース
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学バークレー校 現地言語: University of California Berkeley
留学期間	2019年5月～2019年8月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2019年8月22日
明治大学卒業予定年	2021年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8-12月 2学期:1-5月 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	29,000人
創立年	1868年

留学費用項目	現地通貨 (\$)	円	備考
授業料	6,600	円	
宿舍費	5,300	円	
食費	約 200	円	
図書費	約 100	円	
学用品費	35	円	
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		27,215 円	形態:明治大学指定保険
渡航旅費		約 200,000 円	
雑費		約 100,000 円	
その他	700	円	外出費用
その他		円	
その他		円	
合計	12,935	327,215 円	

渡航関連

渡航経路: 飛行機 (JAL)

渡航費用

チケットの種類 エコノミークラス

往路

復路

合計 約¥200,000

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

JAL

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎など)

寮(International House)

2) 部屋の形態

 個室 OR 相部屋(同居人数 1)

3) 住居を探した方法:

先輩からのアドバイス

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

非常に歴史のある寮でした。Residents Assistant はとても親切で快適に過ごすことができました。部屋も年期は入っていますが、生活するには十分だと思えます。ご飯はミールプランとして 100 食ほどついていますが 3 か月過ごすには当然足りないで外で食べることも多かったです。ただ食事は国際色豊かでおいしかったです。シャワーやトイレは毎朝清掃してもらっていたので基本的には清潔に保たれていますが、時折マナーが悪い人がいて汚れていることもありました。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

 利用する機会が無かった 利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

友人

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

旅レジ、自分の荷物は肌身離さずに持ち歩く

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮はもちろんのこと大学内の Wi-Fi は非常につながりやすく快適だった。

外出時のことを考え、現地の SIM カードを買っておくのが良い。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

日本の口座に親から振り込んでもらい、現地ではクレジットカードを使用。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特になし

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

渡航前にネットで留学先大学宛にクレジットカードで支払い。

卒業後の進路について

1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> その他:就職活動中
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
総合商社、航空業界
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
就職活動が早期化しているなかで3年生の夏休みの半分をバークレーで過ごすことになり、留学を躊躇する人もいます。しかし留学は非常に貴重な経験であり、努力をすればそれだけ価値のある経験をすることができるので悩んでいる人は思い切って1歩を踏み出してほしいです。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
11単位	<input checked="" type="checkbox"/> 12単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Consumer Behavior	消費者行動論
科目設置学部・研究科	Haas School of Business
履修期間	Session A
単位数	3
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Bill Fanning
授業内容	消費者行動のメカニズムなどについて詳しく学ぶことができる。非常に実用的な知識を身につけることができる。基本的には教授による講義形式で授業は進んでいくが、ディスカッションやグループワークも多く取り入れられていて非常に活発な授業だった。
試験・課題など	毎回次回の内容に即した内容のリーディングが課題として出された。テストは中間と期末の2回で、それ以外に1回のレポートと2回のグループでのプレゼンテーションがあった。
感想を自由記入	ディスカッションやグループワークが多く追いつくのがとても大変だった。またリーディングの量が膨大で最初は読むのにとつてもない時間がかかったが、教授が非常に親切で留学生へ対する理解があり、何とか頑張ることができた。ビジネスを学びたいなら非常におすすめの授業。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Advertising Strategy	広告戦略
科目設置学部・研究科	Haas School of Business
履修期間	Session A
単位数	3
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Bill Fanning
授業内容	広告の意図や企業の STP について具体例を用いて非常にわかりやすく学ぶことができる。基本的には教授による講義形式で授業は進んでいくが、ディスカッションやグループワークも多く取り入れられていて非常に活発な授業だった。
試験・課題など	毎回次回の内容に即した内容のリーディングが課題として出された。テストは中間と期末の 2 回で、それ以外に 1 回のレポートと 2 回のグループでのプレゼンテーションがあった。
感想を自由記入	ディスカッションやグループワークが多く追いつくのがとても大変だった。またリーディングの量が膨大で最初は読むのにとつもない時間がかかったが、教授が非常に親切で留学生へ対する理解があり、何とか頑張ることができた。ビジネスを学びたいなら非常におすすめの授業。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to International Business	国際ビジネスの導入
科目設置学部・研究科	Haas School of Business
履修期間	Session D
単位数	3
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Daniel A Himmelstein
授業内容	国際的なビジネスや理論について学ぶことができる。
試験・課題など	テストはなしでレポートが4回あった。毎授業ごとにリーディングの課題があった。
感想を自由記入	国際的なビジネスについて初歩的な所から学ぶことができた。課題のレポートもしっかりとこなせばいい評価をもらえるのでお勧めの授業

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Stress and Coping	ストレスとその対処法
科目設置学部・研究科	Psychology
履修期間	SEssion D
単位数	2
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 2 回
担当教授	Andres Martinez
授業内容	日常におけるストレスとそれらに対する対処法について学ぶ
試験・課題など	テストとレポートが 2 回ずつある。 レポートは自分の日々のストレスに対して実践している対処法について論述した。
感想を自由記入	非常に身近な問題であり、頭に入りやすい授業だった。 生活の中で実践できそうな対処法を多く学べるので良かった。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2017年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2018年 1月～3月	サマーセッションでの留学について考え始める
4月～7月	英語の学習
8月～9月	情報集め
10月～12月	出願
2019年 1月～3月	英語の学習
4月～7月	留学開始
8月～9月	帰国
10月～12月	TOEIC の受験

留学体験記

留学しようと決めた理由	<p>大学入学時点から漠然と留学をしたいと考えていました。しかしながら学部設置の留学プログラムでは留学先が少なく、あまり魅力を感じてはいませんでした。</p> <p>また、休学による留学も考えていますが、他の人より1年間の遅れをとるのがあまり好ましくなく思っていました。</p> <p>そんな時にゼミの先輩がバークレーへ行ったというのを聞き、このプログラムを知りました。3か月という少し短い期間でしたが、バークレーという世界でも非常にレベルの高い大学でビジネスを学べること、そして協定留学により、単位の互換性があるという2点が非常に魅力的かつ自分の理想と合致していたので留学を決意しました。</p>
留学のためにした準備, しておけば良かったと思う準備	<p>語学能力の向上させておくことは言うまでもありません。</p> <p>先生からも言われますがどれだけ準備してもしすぎということはないので日頃から学習しておくことを強く勧めます。</p> <p>それと加えて自分が学びたい学問について留学前にある程度知識を身につけておくとうこうでの授業がイメージしやすくなると思います。</p>
この留学先を選んだ理由	<p>自分は商学部で主にビジネスを学んでおり、バークレーはビジネスが非常に優秀で有名なので是非とも世界のトップクラスの大学で学び、自分の知識を深めたいと思いバークレーへの留学を決意しました。</p>
大学・学生の雰囲気	<p>非常に広々としたキャンパスで学生が非常にのびのびと学習することができる環境だと思います。学生も積極的な人が多く、質問すると非常に丁寧に教えてくれたりと親切な人が多いと思います。</p>
寮の雰囲気	<p>寮では毎週水曜日にコーヒーアワーが設けられていて、寮内の人と交流する機会がたくさんありました。</p> <p>いろいろな国から人が集まってきているので非常に刺激をもらえる空間でした。</p>
交友関係	<p>積極的に自分から話しかければ向こうも親切に接してくれるのであまり苦労はしませんでした。一緒にご飯行ったり、家に招待されたりして非常に楽しく過ごすことができました。</p>
困ったこと, 大変だったこと	<p>特にはないですが、強いて言うなら物価が非常に高いところが大変でした。</p> <p>寮のミールプランをバランスよく使いながら節約していくのに少し苦勞しました。</p>
学習内容・勉強について	<p>私はビジネスを主に履修していました。</p> <p>ディスカッションなどで自分の意見を求められることが多く非常に大変でしたが、クラスメイトが助けてくれたおかげでなんとか単位を取ることができました。</p>
課題・試験について	<p>課題は毎回大量のリーディングが出され非常に大変でしたが、友達と分担し効率よく課題をこなすことができました。</p> <p>試験は範囲も広がったですがクラスメイトからアドバイスをもらったりしてなんとか乗り切ることができました。</p>

大学外の活動について	基本的にはジムに行ったり、グラウンドが無料で使えるので友人とサッカーをし交流の輪を広げていきました。
留学を志す人へ	自分たちは語学力などを含めて参加者の中では最もレベルが低いという意識を持つておくこと挫折したりしないかなと思います。 一番できないから目先のことを必死にやるだけだという精神を持ってもらうといいかなと思います。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業			外出	運動
午後	授業	授業	授業	自習	自習	外出	外出
夕刻	自習	自習	運動	運動	運動	外出	
夜	自習	自習	自習	自習	友達と遊ぶ	外出	予習